

授業公開が進んでいますⅡ

1月30日（金）、倉敷琴浦高等支援学校「平成26年度公開授業研究会」を開催します。

研究主題は、先日もお伝えしましたが、「社会的・職業的自立に必要な力を育てるための授業の在り方～キャリア教育の視点に立った共通教科における指導～」です。研究授業者は、研究授業に向けて、準備に余念がありません。でも、授業の主体は生徒たちですから、「生徒の学びが広がるような、生徒の学びが深まるような、そして生徒が主体的に学べるような」授業実践を楽しみにしています。今回のキーワードは「自己理解」です。

さらに、校内では「1人1指導案」に基づいた授業公開が進んでいます。

2年B組「家政コース」 「お守り袋の分業作業による生産」

- ・製品であることを意識し、正確な作業をすることが出来る
- ・目標数を意識して、効率よく作業することが出来る
- ・相手に気持ちよく伝わるような返事や報告が出来る ことを目標としていました。



1年B組「数学」 「数と計算」

- ・日常生活に必要な数量の処理や計算をすることができる
ことを目標としていました。



時給をもとに、働いた期間全体でもらえるお金の計算をしてみよう！

どちらの授業も落ち着いた環境の中で、生徒たちのひたむきに学ぼうとする姿勢が印象的でした。